１１９番通報について



【携帯電話の電波の届いている場所からの１１９番通報】

◎まずは落ち着いて何が起きたか伝えて下さい。
通信指令室『雲南消防119番です。火事ですか？救急車ですか？』
通報者『火事です。』『救急車です。』『事故で救助が必要です。』

◎住所（場所）と世帯主の名前（近くの民家の場合）をあわてずに正確に伝えてください。
通信指令室『住所を教えてください。』『建物の名前は？』『近くに目標となるものはありますか？』
通報者『雲南市〇〇町〇〇（大字）〇〇番地です。』『〇〇の場所から林道を〇〇m入った山の中です。』

通信指令室『何が燃えていますか？』『どなたがどうされましたか？』『どんな事故ですか？』

【誤って119番が発信されたときは？】

消防車や救急車が必要ないのに119番が発信された場合、すぐに電話を切らず「間違えた」と伝えてください。確認が取れない場合は折り返し確認が取れるまで電話することがありますので、**必ず「間違えた」と伝えてください。**





【携帯電話の電波の届かない場所からの**通報フローチャート**】

携帯電話の電波が圏外エリアでも、「**衛星経由の緊急SOSサービス**」を使用すれば、緊急通報受理機関（消防、警察等）につながります。

ただし、**携帯電話機器、また、通信事業者（キャリア）**によって使用方法が異なります。

使用方法については次のフローチャートを参考にしてください。

お持ちの携帯電話

iPhone → **①または②へ**

Android → **②へ**

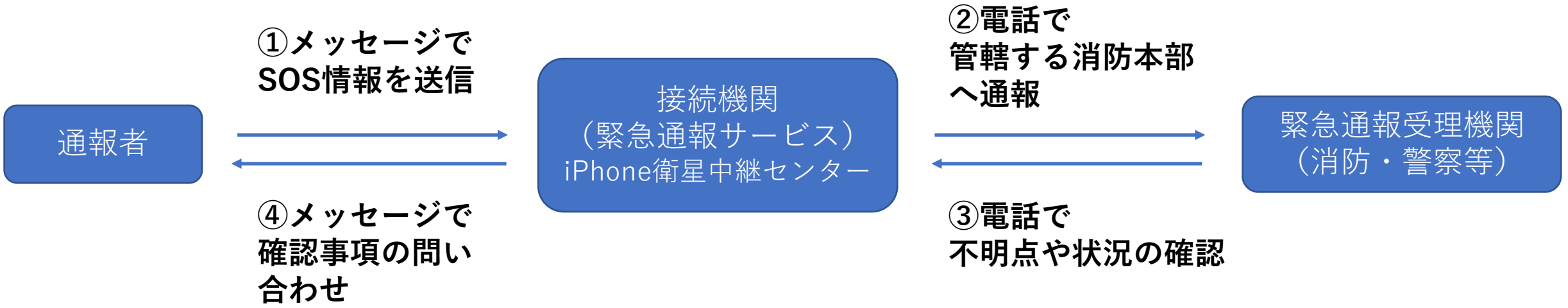
【Androidは「衛星経由の緊急SOSサービス」日本未対応】

①



iPhone14シリーズ以降では、衛星を経由した「**緊急SOSテキストメッセージ**」機能が搭載されています。この機能は、携帯電話の電波やWi-Fiが届かない場所で緊急通報受理機関（119番など）へ連絡を取るために使用できます。（R6.7.30提供開始）
※詳しくはAppleサポートへお問い合わせください。

【衛星経由の緊急SOSテキストメッセージの流れ】





【衛星経由の緊急SOSテキストメッセージの使い方】

　通信事業者のモバイル通信ネットワークが利用できない場合、iPhoneには「**SOS**」が表示され、緊急電話の発信が他のネットワーク経由で試行されます。
　電話がつながらない場合は「衛星経由の緊急テキスト」をタップして緊急通報サービスにテキストを送信します。







②



携帯電話の電波が圏外エリアでも、空が見えればどこでもつながります。

【Starlink Directサービスとは？】

Starlink衛星とスマートフォンが直接通信することで、携帯通信網の圏外エリアにおいても**テキストメッセージやデータ通信を可能にするサービス**です。このサービスは電話番号を用いた**音声通話には対応していない**ため、**緊急通報（110番、118番、119番）**を行うことができません。



【Starlink Directサービスの使い方】

「au、docomo、SoftBank」

●共通
iPhoneの場合、**位置情報サービスがON**になっているか確認！
Androidの場合、**衛星メニューが表示**されているか確認！

対応アプリ（iPhone/Android共通）
- **YAMAP**
- **ヤマレコ**
- **LINE**
- **X**
- **Yahoo!JAPAN　等**　（R8.8.25現在）

注意！
対応アプリでも、消防・警察等へメッセージを送信することはできません！！

※iPhoneで「メッセージ」アプリを利用し、**アプリ利用者へのテキストメッセージの送受信**が可能です。
※Androidで「Googleメッセージ」アプリを利用し、**アプリ利用者へテキストメッセージの送受信**が可能です。
※詳しい対応アプリ、使い方は各通信事業者のホームページ等をご確認ください。

auのみ



【au Starlink Direct SOSとは？】

KDDI株式会社は「au Starlink Direct」の追加機能として、携帯電話の通信圏外から衛星通信を経由して、**緊急SOS発信を可能**にする「au Starlink Direct SOS」の提供を令和8年5月28日から提供開始しています。

この機能は、圏外環境において、利用者がテキストメッセージを送信することにより、ALSOK株式会社が24時間365日体制で受信し、管轄の緊急通報受理機関（消防・警察等）へ通報を行うものです。

基本的な流れは、衛星経由の緊急SOSテキストメッセージサービスと同じ

au Starlink Direct SOSサービスが使える対象アプリは、**auナビウォーク、auカーナビ、家族の安心ナビ、ヤマレコ**



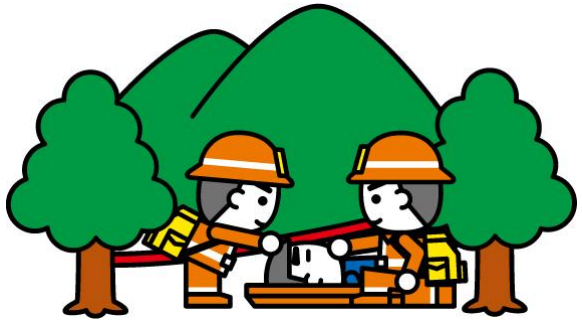
スマートフォンで緯度経度の確認方法



現在地の座標の取得が必要な理由

　雲南消防本部では、１１９番通報を受信した際、傷病者の現在地を早期に特定し、消防隊・救急隊を迅速に出動させます。
　そのためには、林業関係者や登山者の方にスマートフォン等により、緯度経度を取得してもらうことが必要です。
　緯度経度が分かれば通信指令台で通報している場所を特定することができます。





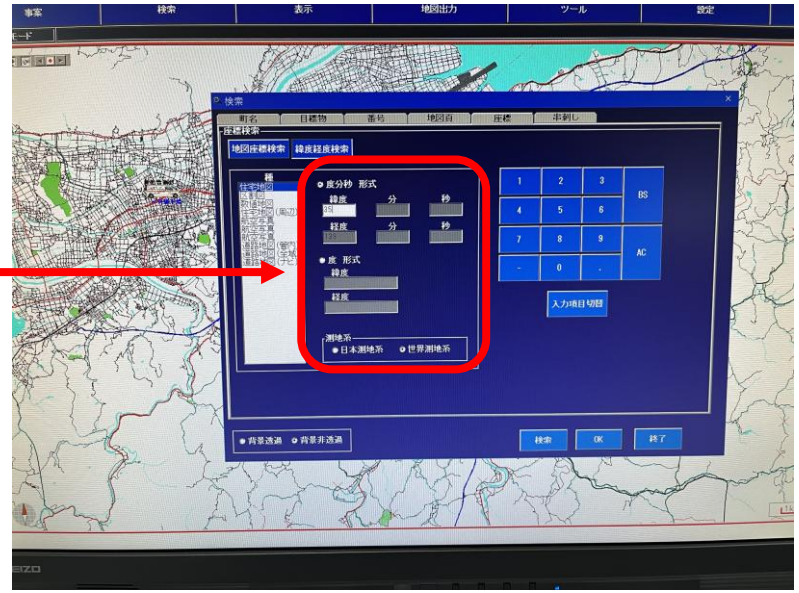
【緯度経度の１０進法・６０進法とは？】

１０進法は、度をそのまま**少数**で表す方法です。
例として**「３５．６８９５　，　１３９．７６７１」**のように表します。
主に**Googleマップ、カーナビ**などで使用されます。

６０進法は、度を**度分秒**に分けて表す方法です。
例として**「北緯３５度１８分４９秒　，　東経１３２度５４分３２秒」**のように表します。
主に**iPhoneのコンパス、Googleアース**などで使用されます。

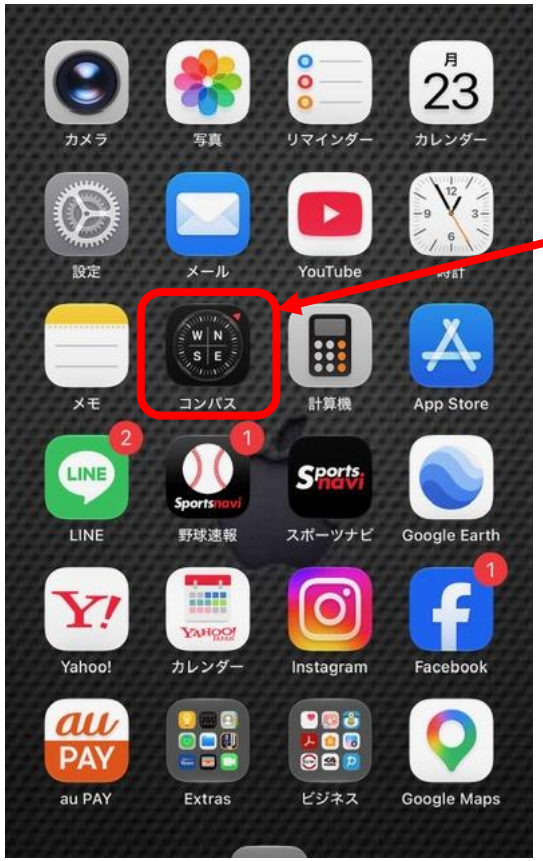


雲南消防本部の通信指令台では、１０進法、６０進法どちらの形でも、通信指令台の地図等検索装置で検索して表示することができます！



【iPhoneの場合】

iPhoneに入っている「コンパス」アプリを起動させるだけで、緯度経度が表示されます。





「コンパス」アプリをクリック

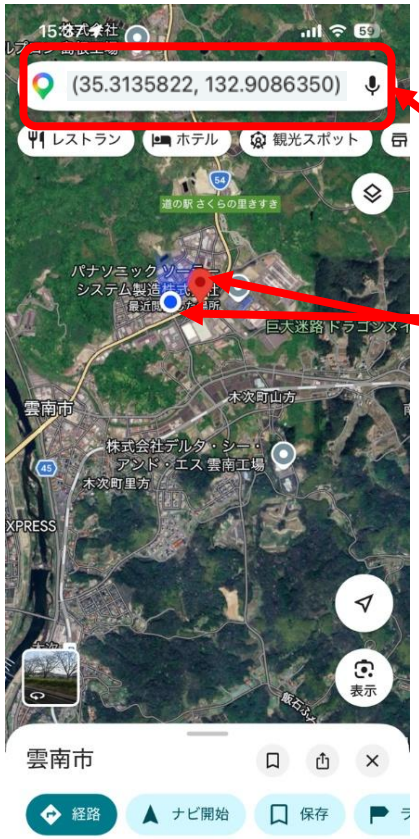


緯度経度

※　設定→プライバシー→位置情報サービス→位置情報サービスを「ON」

【Androidの場合】

Androidには、「コンパス」アプリがインストールされていないため、**Googleマップ**を使用します。



① Googleマップを開く。

② 現在地部分を指で長押しする。

③ 長押しした場所のマークが赤く表示される。

④ 上部窓に緯度・経度が表示される。